

本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

敦賀市都市整備部都市政策課



目 次

1. はじめに
2. これまでの経緯
3. 平成29年度開催 地元との意見交換会の主な内容
4. 素案となる図面のポイント
5. 官民連携による公共空間の活用（案）
6. 現況と完成イメージ
7. おわりに

本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

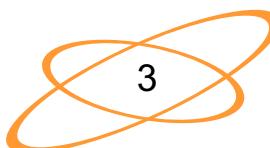
1. はじめに

本町通り(国道8号)道路空間整備事業とは・・・

国道8号敦賀バイパス(田結～小河口間)の全線供用に伴う、国道8号現道区間の役割の変化などを踏まえ、本町区間（白銀交差点～氣比神宮前交差点）を対象に、北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくりに寄与する道路空間の再編を行い、新たに創出される歩行空間の美装化や植栽及びベンチの設置等により、本町通りの景観を整備し、公共空間を活用した賑わいづくりにつなげていくものです。



本町通り(敦賀駅～氣比神宮～敦賀港周辺エリアへ向かう主動線)
の景観を整備し賑わいを楽しみながら回遊できる
歩行空間とします。



本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

2. これまでの経緯

- 平成17年度 国土交通省および敦賀市による、国道8号道路空間利用方策検討委員会、市民ワークショップの開催。
～平成20年度 第1期・第2期実証実験の実施。（4車線→2車線、荷捌き場でのイベント開催、氣比神宮前交差点の空間活用など）
- 平成21年3月 国道8号道路空間利用方策検討委員会が道路空間活用方針案を答申。
(4車線→2車線、斜め型駐車、歩道橋撤去、交差点コンパクト化など)
- 平成22年度
～平成25年度 合意形成に向けて地元と継続的に協議を実施。
- 平成27年1月 北陸新幹線敦賀開業3年前倒しが決定。
- 平成28年4月 本町2丁目・白銀町の住民を対象とした意見交換会を開催。
- 平成28年5月 本町1丁目・神楽町1丁目・元町・曙町の住民を対象とした意見交換会を開催。
- 平成29年8月
～平成30年3月 沿線の商店街振興組合と合意形成に向けた意見交換会を開催。

本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

3. 平成29年度開催 地元との意見交換会の主な内容

- ▶ 統一感のある色彩、緑化による整備やベンチなどを設置する。
- ▶ 白銀交差点付近にタクシー専用乗降場を設置する。
- ▶ 現状の荷捌きスペースを維持しながら、配置変更や集約、バス停の統合により公共空間を創り出す。
- ▶ 公共空間と荷捌きスペースを一体的に活用できる構造にする。
- ▶ 氣比神宮前交差点にインスタ映えする写真撮影スポットを整備する。
- ▶ オープンカフェ、路上ライブ、ケータリングカーによる物販、フリーマーケットなどが行えるオープンスペースを設置する。
- ▶ オープンスペースへの電気・水道等のインフラを整備する。

本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

4. 素案となる図面のポイント

【公共空間】

- 氷比神宮前、本町横断歩道橋の撤去跡地、白銀交差点付近に配置。

【荷捌きスペース】

- 配置を変更し、イベント時などは公共空間と一体的に利用。

【横断歩道橋】

- 車道2車線化により横断距離が短くなるため、本町歩道橋を撤去し公共空間を創出。

【バス停留所】

- 本町1丁目のバス停を廃止し、バス停を4箇所から3箇所に変更。

【タクシー専用乗降場】

- 白銀交差点付近に専用乗降場を設置。

【樹木（街路樹）】

- 景観に配慮し、約50m間隔で配置。（樹木の案として、モミ、ハナミズキ、サクラなど）

【自転車通行環境】

- 路肩に自転車の通行位置の路面標示を整備。
- 氷比神宮交差点付近、白銀交差点付近にレンタサイクルのポートを設置。

本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

5. 官民連携による公共空間の活用（案）

新たにできる公共空間を利用し、賑わいをつくり出せる活用方法を検討

路上ライブ(パフォーマンス)



サイクルポート



ケータリングカー(移動販売車)



写真撮影スポット(イメージ)



松本零士モニュメントの活用



オープンカフェ(休憩広場)



本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

6. 現況と完成イメージ

現 態



本町1丁目側



完成イメージ



本町2丁目側



本町通り(国道8号)道路空間整備事業

～公共空間を活用した賑わいのあるまちづくりを目指して～

7. おわりに

- ◎ 北陸新幹線敦賀開業（H34年度末）に伴う観光客の受け皿としての機能を充実させ、整備効果を最大に高める。
- ◎ 市民や観光客が楽しみながら歩ける魅力ある公共空間の創出により、まちなかに賑わいを生み出す。



官民連携によるまちの賑わい・魅力ある商店街の創出



計画平面図（案）及び添付資料をご覧になった
皆様のご意見等を別紙の回答用紙にご記入ください

- ※ 計画平面図（案）や完成イメージパースは今後、関係機関等
との協議により変更となる場合があります。

敦賀市都市整備部都市政策課